

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第3回 精神部会

開催日時

平成29年9月20日(水)

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所健康づくり支援課・福祉課、野沢温泉村民生課、栄村健康支援課、北信病院、佐藤病院、りんごの木、なかのケアプランセンター、デイホームこころ、ふっくら工房ふるさと、飯山市地域活動支援センター、みのり、つくしの家、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①事例検討
- ②長期入院者等との面談の報告
- ③地域への啓発・研修について
- ④その他

会議で話し合われた事

①事例検討

- 病院より、地域移行支援を利用して地域生活に移行された事例、また地域定着支援の利用により地域生活が継続されている事例について、6事例の概要を報告して頂いた。事例を共有することで、関係機関での連携の大切さを再確認できた。
- 次回部会での事例検討では、福岡寿氏をアドバイザーとして招き、発達障がいがあるベースにあり対応に苦慮している事例について、アドバイスを頂く予定。アドバイス頂きたい事例がある場合は、10/13(金)までに事務局へ提出を。

②長期入院者等との面談の報告(病院より)

- 9/5(火)中野市10名(内3名は情報共有のみ)、9/7(木)飯山市6名(内3名は情報共有のみ)、8/25(金)山ノ内町1名の方の面談を、病院関係者・県保健師・担当市町村保健師・基幹相談員で面談を行った。家族等の理解・受け入れ先、本人の退院に対するモチベーション、病状の安定が課題として見えた。面談後、それまでできなかったリハビリを毎日欠かさず行うようになった方もいて、地域の風の大切さを感じた。また来年度も継続したい。
- 今後、10/19(木)野沢温泉村2名の面談を予定している。
- 面談等の実績記録票について、どのような書式が良いか、過去の書式を持ち帰って検討して頂き、次回の部会で意見を頂く。

③地域への啓発・研修について

- 前回の部会で出された案を基に、部会運営委員会で案を作成。

【対象者】当事者・家族・支援関係者

【会場】中野市内

【テーマ】発達特性のある方々への関わり方(具体的なタイトルは、今後検討)

【講師】福家知則医師

【日時】H29年12月1日(金)午後

*講演会+茶話会の構成とする。

*前回の部会で案が出ていた「バリバリ働いている当事者からの話」については、来年度、飯山を会場に実施してはどうか。

④その他

【病院より】医療保護入院の際の市町村同意が必要な場合、時間外の時は連絡をどのようにしたら良いか、市町村毎確認したい。

【事務局より】研修会のお知らせ。